

ながさき経済 30年のあゆみ①

経済年表

年	長 崎 県	全国・海外（★は海外）
1989	1月 上五島石油備蓄基地が世界初の洋上備蓄基地として完成	1月 昭和天皇崩御、新元号が「平成」に
	6月 九電、松浦火力発電1号機の営業運転開始	2月 相互銀行52行、普通銀行に転換
	11月 諫早湾干拓起工式	4月 消費税スタート（税率3%）
	11月 西九州自動車道武雄佐世保道路全線開通	6月 ★中国・天安門事件
1990	1月 長崎自動車道全線開通	1月 ★北京の戒厳令解除
	6月 電源開発・松浦火力が営業運転	6月 個人貯蓄700兆円超に
	7月 川平有料道路が全面開通	8月 ★イラク軍、クウェート制圧
	8月 長崎「旅」博覧会開幕	10月 ★ドイツ統一
1991	6月 雲仙普賢岳の火砕流発生	1月 ★湾岸戦争勃発
	7月 生月大橋開通 / 「長崎県上海事務所」開設	4月 牛肉、オレンジの輸入自由化開始
	9月 若松大橋開通 / 大型台風17号・19号が直撃	5月 改正大店法・地価税法成立
	11月 「チトセピア」オープン	12月 ★ソ連消滅、独立国家共同体が誕生
1992	3月 「ハウステンボス（HTB）」オープン	3月 東海道・山陽新幹線に「のぞみ」登場
	4月 「県産業技術センター」オープン	6月 金融制度改革法成立
	8月 第1回日韓知事サミット開催	7月 ★バルセロナ五輪開催
	11月 九州新幹線長崎ルート県案を正式発表	9月 学校週5日制スタート
1993	2月 「長崎県ソウル事務所」開設	1月 ★EC市場統合
	4月 水無川流域で最大規模の土石流発生	6月 定期預金金利が自由化
	10月 多比良港新ターミナルビル起工	6月 改正商法成立
	11月 九電・松浦火電2号機本体着工	10月 国民経済計算・GNPからGDPへ
1994	3月 長崎ーソウル直行便就航	1月 ★ロサンゼルス大地震発生
	4月 「県立総合体育館」オープン	4月 PL法案閣議決定
	6月 長崎ー上海間国際貨客定期航路が51年振り復活	6月 初の1ドル99円台に突入
	7月 「西海パールシーリゾート」オープン	9月 関西国際空港開港
1995	4月 壱岐「原の辻展示館」オープン	1月 阪神・淡路大地震発生
	7月 「長崎サンセットマリーナ」オープン	1月 ★WTO発足
	10月 「長崎国際観光コンベンション協会」設立	4月 東京外国為替市場、1ドル70円台に
	11月 「長崎港ターミナル」オープン	5月 地方分権推進法成立
1996	3月 水無川災害復旧工事、着工から3年を経て完成	2月 200カイリ排他的経済水域全面設定
	4月 「長崎原爆資料館」オープン	4月 岡山、静岡市など全国12市が「中核市」に
	7月 「世界炎の博覧会」開幕	7月 ★アトランタ五輪開催
	12月 長崎ー上海フェリー運休	12月 ★ペルー日本大使公邸占拠事件

年	長 崎 県	全国・海外 (★は海外)
1997	4月 長崎市、「中核都市」に移行	4月 消費税5%スタート
	4月 諫早湾を潮止め	7月 ★香港、中国に復帰
	7月 「県営野球場」オープン	10月 長野新幹線が開業
	9月 「新佐世保魚市場」オープン	11月 北海道拓殖銀行経営破綻 / 山一証券自主廃業
	10月 長大で国立大初の文理融合学部「環境科学部」が発足	12月 介護保険法成立
1998	2月 整備新幹線長崎ルート公表	2月 金融関連2法成立
	4月 「オフィスパーク大村」完成	2月 長野冬季五輪開催
	7月 長崎市に「あぐりの丘」オープン	3月 NPO法成立
	7月 「シーハットおおむら」オープン	4月 改正外為法施行 / セルフスタンド解禁
	9月 長崎市に「メルカつきまち」オープン	5月 サッカーくじ法成立
	10月 「長崎ブリックホール」オープン	6月 金融監督庁発足
	11月 西海パールライン開通	10月 日本長期信用銀行経営破綻し国有化
1999	3月 水無大橋開通	3月 日銀、超金融緩和政策実施（短期金融市場金利をゼロに）
	4月 「みずなし本陣ふかえ」オープン	5月 瀬戸内しまなみ海道開通 / 情報公開法成立
	9月 長崎県内住宅地の基準地価、初のダウン	6月 改正労働者派遣法成立
	11月 大島大橋開通	10月 ★世界人口、60億人突破
	12月 大韓航空の長崎ソウル線が2年半ぶりに復活	12月 ★マカオ、442年振りに中国に復帰
2000	2月 雲仙グリーンロード全面開通	3月 年金改正法成立
	3月 島原まゆやまロード全面開通	4月 介護保険制度スタート
	4月 大型複合商業施設「夢彩都」オープン	5月 ナスダック・ジャパン発足
	4月 「出島ワフ」オープン	7月 金融庁発足 / 2千円札発行（42年振りの新額面紙幣）
	5月 外海町に「遠藤周作文学館」オープン	8月 日銀、ゼロ金利政策解除を決定 / 新500円硬貨発行
	8月 「島原復興アリーナ」完成	9月 ★シドニー五輪開催
	9月 JR新長崎駅ビル「アミュプラザ長崎」オープン	12月 BSデジタル放送開始
2001	3月 「アルカスSASEBO」オープン	3月 内閣府、戦後初のデフレを公式認定
	4月 佐世保市、「特例市」に移行	3月 日銀、初の量的金融緩和を決定
	4月 「長崎ペンギン水族館」オープン	6月 確定拠出年金（日本版401K）法成立
	10月 「長崎オランダ村」閉鎖	9月 ★アメリカで同時多発テロ
	11月 九州最後の炭鉱、池島炭鉱閉山	10月 ★米英、アフガニスタン攻撃開始
	12月 「伊王島リゾート」解散	12月 金融再生法改正案成立
2002	1月 新幹線長崎ルートの認可申請	1月 ★欧州単一通貨ユーロの現金流通開始
	3月 県内で日本初の共通ICバスカード発行	3月 ダイエー、産業再生法の適用を申請
	7月 「雲仙災害記念館」オープン	4月 預金保険制度ペイオフがスタート
	10月 三菱重工長崎で建造中のダイヤモンド・プリンセスで火災	7月 改正離島振興法成立
	10月 三菱重工業、太陽電池工場稼働	8月 住民基本台帳ネットワーク稼働
	11月 複合商業施設「フレスタSASEBO」オープン	9月 ★スイス、国連に正式加盟

30周年企画

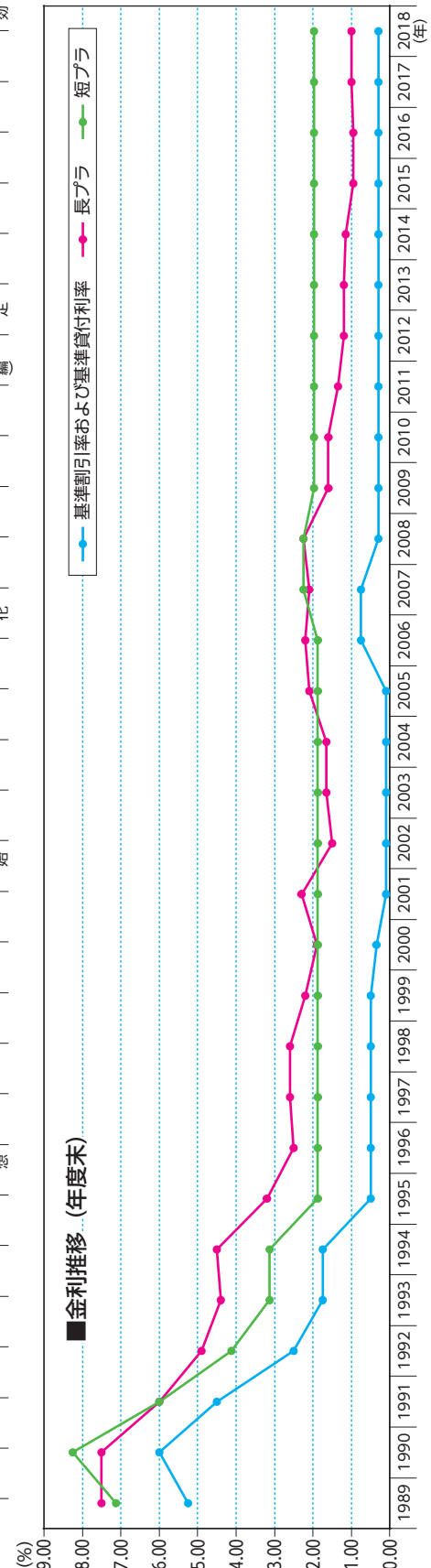
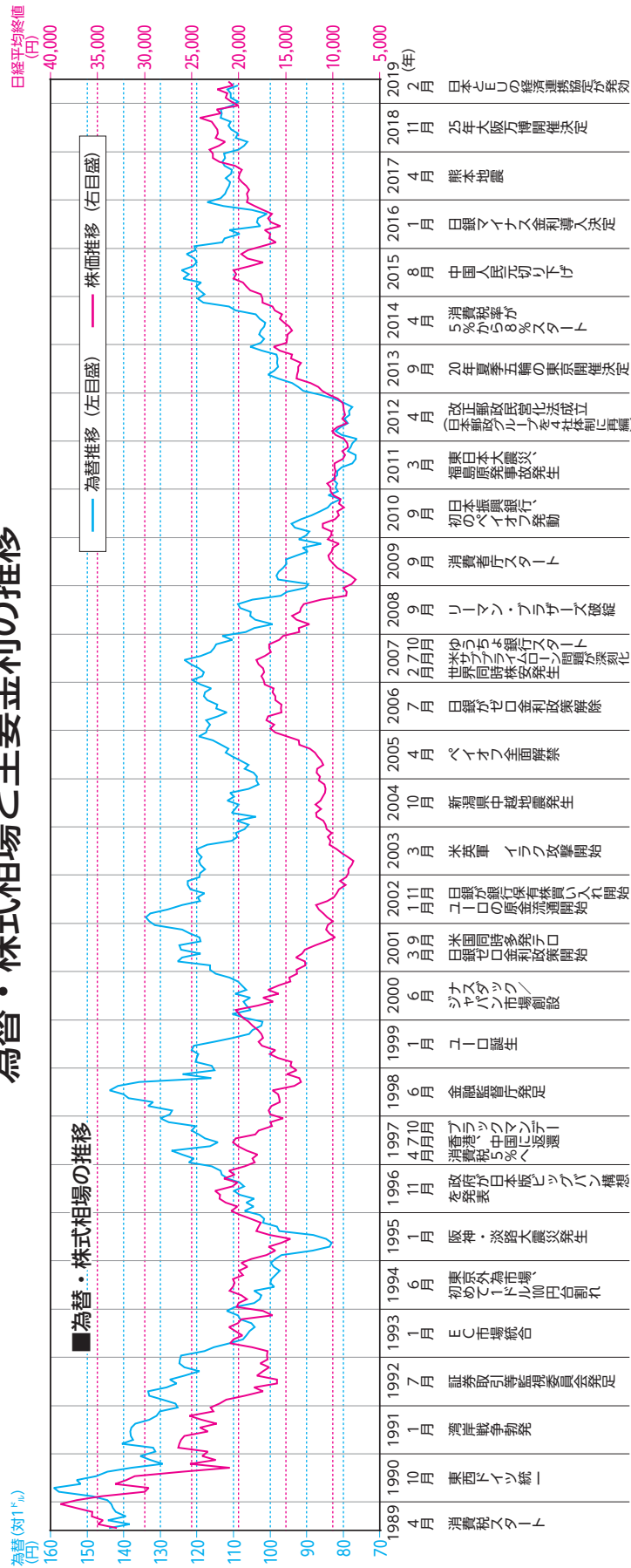
年	長 崎 県	全国・海外（★は海外）
2003	1月 コマツ電子金属、大村の長崎工場に本社移転	1月 新証券税制スタート
	2月 HTB、会社更生法申請	3月 ★SARS、中国で集団発生
	3月 「ながさき創造県民債」を初発行	3月 ★米英軍、イラク攻撃開始
	3月 長崎県産学官連携推進機構が発足	5月 個人情報保護関連法成立
	7月 長崎ゆめ総体が開幕	11月 足利銀行の一時国有化決定
	12月 HTB支援、野村PFと正式契約	12月 BSE問題で米国産牛の輸入禁止
2004	2月 ダイヤモンド・プリンセス竣工	3月 鳥栖にアウトレットモールがオープン
	3月 市町合併の県内1号として、対馬市、壱岐市誕生	3月 九州新幹線、新八代ー鹿児島中央間で部分開業
	3月 長崎自動車道（長崎IC～長崎多良見間）供用開始	5月 ★EU、25カ国に拡大
	3月 「水辺の森公園」オープン	8月 ★アテネ五輪開催
	8月 五島市、新上五島町発足	9月 浅間山噴火
	9月 グラバー園が開園30周年	10月 新潟中越地震発生
	12月 新幹線長崎ルート、条件付き着工決定	11月 20年振りの新紙幣（1万円、5千円、千円）発行
2005	1月 新「長崎市」発足	1月 全国16県で79市町村が再編
	3月 新「諫早市」発足	2月 温暖化防止のための京都議定書発効
	4月 新「佐世保市」、西海市発足	4月 パイオ全面解禁／個人情報保護法全面施行
	4月 「長崎県美術館」オープン	10月 日本道路公団民営化スタート
	10月 新「平戸市」、雲仙市発足	10月 郵政民営化法成立
	11月 「長崎歴史文化博物館」オープン	12月 ★東アジアサミット開催
	12月 女神大橋開通	12月 日本人の人口、初の減少
2006	1月 新「島原市」、新「松浦市」発足	3月 日銀、量的緩和を5年振りに解除
	3月 南島原市発足	6月 金融商品取引法成立
	3月 新西海橋開通	6月 夕張市、財政再建団体の指定を申請
	4月 「長崎さるく博'06」開幕	7月 日銀、ゼロ金利政策を解除
	4月 三菱電機に「長崎製作所」復活	11月 景気拡大期、58カ月で戦後最長に
2007	4月 「長崎地域造船造機技術研修センター」開設	2月 携帯電話の契約数、1億台を突破
	10月 三菱重工業長崎造船所、創業150周年	2月 ★上海市場の株価急落で世界同時株安発生
	10月 「ながさき出島インキュベータ（D-FLAG）」開所	6月 石見銀山、国内14件目の世界遺産登録
	10月 親和銀行、FFGの完全子会社に	8月 ★米サブプライム問題で世界同時株安
	11月 諫早湾干拓事業完工	10月 民営化した日本郵政グループがスタート
2008	1月 「長崎市立図書館」オープン	3月 ★チベットで大規模な暴動
	3月 国土交通省、九州新幹線長崎ルート着工認可	4月 後期高齢者医療制度スタート
	3月 島原鉄道南線廃止、80年の歴史に幕	5月 ★中国で大地震
	4月 九州新幹線長崎ルート起工式開催	5月 改正道路財源法成立
	7月 長崎市と十八銀行、長崎経済研究所が地域振興協定締結	6月 岩手・宮城内陸地震が発生
	9月 軍艦島などが世界遺産暫定リスト入り	8月 ★北京オリンピック開催
	10月 大型複合商業施設「みらい長崎ココウォーク」オープン	9月 ★米証券大手リーマン・ブラザーズ、経営破綻
	11月 長崎港松が枝国際観光埠頭に全国初の10万トン級岸壁完成	10月 国土交通省に観光庁新設

年	長 崎 県		全国・海外（★は海外）	
2009	3月	HTBに「長崎次世代エネルギーパーク」オープン	4月	2008年度の貿易収支、28年振り赤字（7,253億円の赤字）
	4月	「クルーズながさき」設立	5月	裁判員制度スタート
	4月	鷹島肥前大橋開通	6月	★ゼネラルモーターズ、経営破綻
	4月	軍艦島、上陸解禁	8月	第45回衆院選で民主308議席獲得、政権交代へ
	8月	島原半島、世界ジオパークに認定	9月	消費者庁スタート
	10月	雲仙市で「全国植樹祭」開催	11月	政府「デフレ宣言」、政府のデフレ認定は3年5カ月振り
2010	3月	壱岐市「一支国博物館」開館	3月	2009年度の住宅着工戸数、45年振り80万戸割れ
	3月	新「佐世保市」誕生（北松江迎、鹿町両町を編入合併）	4月	★ギリシャ、ユーロ圏とIMFに金融支援要請
	4月	新生ハウステンボス始動（HISが経営引継ぐ）	8月	国の借金904兆円（6月末時点）、初の900兆円超え
	6月	長崎キャノン（波佐見町）開所式	9月	日本振興銀行、初のペイオフ発動
	7月	産官学7者による「長崎サミット」初開催	10月	日銀、ゼロ金利政策を復活
	11月	豪華クルーズ客船が新上五島に初寄港	12月	東北新幹線全線開通
2011	2月	「長崎かんぼこ王国」設立	1月	S&P、日本国債格下げ、「AA」から「AAマイナス」に
	3月	長崎「伊王島大橋」開通	3月	東日本大震災発生／東電、初の「計画停電」開始
	7月	大丸長崎店閉店	3月	九州新幹線鹿児島ルート、全線開通
	9月	西九州道路の佐々相浦中里間開通	4月	原発事故、レベル5から最悪の7に引上げ
	9月	「平戸オランダ商館」開館	6月	小笠原と平泉、世界遺産に決定
	10月	JR九州高速、対馬－韓国釜山間で定期航路新設	8月	★S&P、米国長期国債最上位から1段階引下げ（初格下げ）
	12月	政府、九州新幹線諫早－長崎間の着工方針決定	10月	北九州銀行開業
2012	3月	格安航空会社（LCC）ピーチが長崎－関西線就航	2月	復興庁発足、東日本大震災の復興施策を統括
	5月	「MICE」誘致、国が先導的官民連携事業に認定	4月	改正郵政民営化法成立（日本郵政Gを4社体制に再編）
	6月	九州新幹線長崎ルート諫早－長崎着工認可	7月	★ロンドン五輪開催
	9月	文部科学省、留学生交流拠点に長崎大学を選定	8月	5年超で無期雇用義務化、改正労働契約法成立
	10月	長崎市、「世界新三大夜景」に認定	8月	65歳雇用義務付けの法案成立
	10月	和牛共進会が佐世保・島原で開催、県勢初の日本一に	10月	iPS細胞、山中教授にノーベル賞
	11月	V・ファーレン長崎、J2に昇格	10月	IMF総会東京で開催（48年振りに日本開催）
2013	2月	「ながさき海洋・環境産業拠点特区」総合特区に指定	1月	日銀、物価目標2%決定
	5月	長崎県ソウル事務所開設	5月	マイナンバー法成立
	6月	長崎－釜山に国際定期コンテナ航路就航	8月	国の借金1,008兆円（6月末時点）、初の1,000兆円超え
	7月	女神大橋「日本夜景遺産」認定	9月	2020年夏季五輪・パラリンピック、東京開催決定
	11月	「させば五番街」開業	10月	JR九州、豪華寝台列車「ななつ星in九州」運行開始
	12月	ハウステンボス、再建完了宣言	12月	「和食」、無形文化遺産に新規登録
2014	2月	長崎玉屋閉店、45年の歴史に幕	1月	1月の月例経済報告、「景気回復」を6年振り明記
	7月	「海洋再生可能エネルギー実証フィールド」に選定	2月	★ウクライナ政権崩壊
	9月	複合商業施設「ハマクロス411」開業	3月	★南極調査捕鯨認めず、国際司法裁判所
	10月	名村造船所、佐世保重工業を完全子会社化	4月	消費税率8%スタート
	10月	軍艦島、国史跡として文化財指定	10月	品川－名古屋のリニア中央新幹線の着工認可
	10月	「長崎がんばらんば国体」開幕	10月	★米FRB、量的緩和策の10月いっぱいでの終了決定

30周年企画

年	長 崎 県	全国・海外（★は海外）
2015	4月 「国境の島 壱岐・対馬・五島」などが日本遺産に選定	1月 ★欧州中央銀行（ECB）、初の量的緩和を決定
	5月 長崎空港、40周年	3月 長野ー金沢間228キロの北陸新幹線開業
	5月 五島市嵯島沖の洋上風力で水素製造の実証試験開始	7月 ★EU、ギリシャ支援合意
	7月 明治日本の産業革命遺産が世界文化遺産に登録	10月 マイナンバー制度施行
	10月 三菱重工長崎、造船分社化・子会社発足	11月 日本郵政グループ3社の株式、東証1部に上場
	10月 九州観光推進機構、「九州オルレ」に南島原コース追加	12月 ★米FRB、ゼロ金利政策を解除し9年半振りに利上げ
2016	1月 長崎市、国の外国人観光モデル都市に選定	2月 日銀、マイナス金利政策スタート
	4月 佐世保市、中核市に移行	3月 北海道新幹線、新青森ー新函館北斗間開業
	4月 日本遺産に「鎮守府」と「磁器のふるさと」認定	4月 熊本で14日と16日に震度7の地震発生
	6月 長崎市の夜景観光、全国商工会議所の観光振興大賞に	7月 熊本地震復興支援ファンド設立
	7月 国内初の大型潮流発電実証実験事業決定、五島沖	8月 ★リオデジャネイロ五輪開催
	10月 三菱重工業、長崎造船所の大型客船建造からの撤退発表	11月 ★地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」発効
	10月 「ねんりんピック長崎2016」開幕	11月 ★石油輸出機構（OPEC）、8年振り減産決定
2017	4月 国境離島新法施行、運賃値下げ	1月 ★米国、TPP永久離脱
	7月 佐世保港、クルーズ拠点港に指定	3月 2月の失業率、22年振りに3%切る
	7月 JR九州、FGT受け入れ断念を表明	3月 2017年公示地価、住宅地の下落9年振りに止まる
	10月 朝鮮通信使、「世界の記憶（旧・記憶遺産）」に登録	6月 2016年の出生数97万人（初の100万人割れ）
	11月 V・ファーレン長崎、J1初昇格確定	7月 JR九州、FGT受け入れ断念表明
	11月 佐世保観光コンベンション協会、日本版DMOに認定	9月 ★米FRB、資産縮小の10月開始決定
	11月 「出島表門橋」完成記念式典	9月 ★中国、19年からの新エネ車の生産、輸入の義務化発表
	12月 新県庁舎落成	11月 ★英、10年振り利上げ（過去最低の0.25%から0.5%へ）
2018	1月 三菱重工海洋鉄構、発足	1月 2017年訪日客の消費額、初の4兆円超え
	4月 ジェットスター、長崎ー成田便9月就航を発表	3月 2018年の公示地価、地方商業地26年振り上昇
	6月 潜伏キリシタン関連遺産、世界文化遺産への登録決定	9月 基準地価、全用途の全国平均が27年振りに上昇
	6月 2017年長崎市の観光客数707万人、初の700万人突破	10月 経団連、就活指針の2021年春入社の学生からの廃止決定
	7月 佐世保港三浦地区、16万トン級岸壁供用	10月 首相、2019年10月に消費税率10%への引き上げ方針表明
	8月 公正取引委員会、FFGと十八銀行の経営統合承認	11月 ★米中間選挙、上・下院でねじれ状態に
	10月 ジャパネットHD、三菱重工幸町工場跡地の売買契約締結	11月 2025年大阪万博開催決定
	スタジアム建設へ	12月 ★TPP発効（日本を含む11カ国参加）
2019	1月 香港エクスプレス（LCC）、長崎ー香港線の就航開始	2月 日本と欧州連合（EU）の経済連携協定（EPA）が発効
	2月 長崎県、農業分野で外国人の人材派遣会社「エヌ」設立	2月 2018年の外国人宿泊者数、8,859万人と過去最高更新
	3月 佐世保市営バス、92年の歴史に幕	3月 2018年末の在留外国人数、273万人と過去最高更新
	4月 FFGと十八銀行が経営統合	4月 30日「平成」が終わる、天皇陛下は上皇に
	4月 ハウステンボス、IR候補地に	5月 1日 新天皇陛下が即位、「令和元年」スタート
	5月 10連休、県内主要30施設の観光客数73万人	5月 ★米4月失業率3.6%、49年振りの低水準

為替・株式相場と主要金利の推移



資料：日本銀行、十八銀行